

平成 30 年度公開農場実習 受講者アンケートまとめ（信州大学農学部）

演習科目 高冷地動物生産生態学演習
 担当教員 濱野光市 他
 実習日 平成 30 年 8 月 27 日（月）～8 月 30 日（木）
 受講者数 44 名
 回答者数 44 名

■高冷地動物生産生態学演習について

(人)

楽しさ	大変満足	満足	普通	不満	大いに不満
	0	11	17	16	0
有益さ	大変有益	まあまあ	普通	あまり	全く
	0	17	13	12	2

【理由、感想】

- ・動物と触れ合う機会、動物にまつわる産業の問題点など、畜産が盛んな八ヶ岳でしか知れないことをもっと知りたかったです。
- ・実習自体はみんなと楽しくできたが、これはボランティアではないのか？
- ・普段できないようなキャベツの収穫や、牧場の体験ができてよかった。
- ・野菜の収穫や野菜についての講義よりは動物の飼育をもう少しやりたかった。今まであまり学んでこなかった野菜のことを学べたので少しは有意義だったと思う。
- ・最初は動物コースの実習なのになんでキャベツ？と思ったけど、野菜生産と畜産の関わりが深いのだと学んだ。
- ・動物コースでありながら、あまり動物に関する作業ができなかったのが少し残念だった。(3名)
- ・動物コースの実習なのに、動物コースらしい実習がほとんどなかったのではないかと感じた。(3名)
- ・動物、家畜の内容が少ない。
- ・動物要素が少なかつたように感じた。牧場関係をもっとやりたかった。
- ・動物に触れ合う機会が少ないのが残念だった。
- ・動物の実習ができると思ったのに、4日間で動物の管理が半日もなかったため。もっと動物の管理の実習がしたいため。
- ・動物資源生命科学コースの高冷地動物生産生態学演習なのに、動物生産について学べたのは4日中1日であったから。
- ・もっと動物に関係したことを体験、学習したかった。(2名)
- ・動物にもう少し関わりたかった。目の前に牛舎があったのに不満。
- ・動物に触れ合う時間が少なすぎた。草刈りが多かった。
- ・動物と触れ合う時間が短かった。部活に行った方が動物のことを知れるくらいだった。
- ・動物と触れ合う時間がほとんどなかった。また作業内容が農業のアルバイトでやったことのある内容とほとんど同じで、特に特別であると感じられるものがなかった。

- ・3日目の八ヶ岳牧場での1時間半くらいしか動物に触れることができなかった。なぜ必修なのに植物系の雑用をしなければならないのかよく分からない（農学部にとって大切なら、なぜ生命と森林は選択？）
- ・3日目しか直接動物に関われなかったため。ほぼ植物実習だった。
- ・動物演習という名の講義なのに、植物のことばかりで少し不満がある。
- ・動物演習であったが植物のことが多くあまり動物のことが分からなかった。（3名）
- ・動物に関係することはあまり学ぶことができず不満。一日中野菜生産にかかりっきりの班があったことも不満。
- ・野菜生産における演習は充実していたが、動物に関する演習が少なかった。
- ・動物生産と題している割に植物コースの内容がほとんどであるため途中から何の演習なのか分からなかった。家畜の飼養管理といっても堆肥出ししかしていない。
- ・班で、午前・午後同じ作業の子がいるため平等な体験ができていなかった。
- ・有益さが感じられる演習と感じられない演習があった。
- ・学習のため、あまり楽しさを感じることはなかった。
- ・長い。1泊2日がいい。

■各講義・実習の評価

(人)

	大変満足	満足	普通	不満	大いに不満	無回答
高原野菜・作物の栽培管理と収穫	5	19	16	3	1	0
乳用・肉用牛の飼養管理	6	9	14	12	1	2
野生生物の観察・調査	0	8	26	5	4	1
農家見学出荷施設見学	5	10	27	2	0	0
講義	2	7	29	5	1	0

【理由、感想等】

- ・高原野菜に関する面は充実していたと思うし満足している。動物に関することをもっとやりたかった。八ヶ岳牧場に行かせていただけたのは大変よかった。
- ・キャベツの収穫から集荷場まで知らなかったことを知ることができたし、実際の生産者と同じように体験したり、野辺山以外では見られないような植物を見たりできてよかった。
- ・キャベツの収穫や出荷について知れたのは、動物コースといえど興味深いものであった。出荷施設は普段目にするのがないので面白かった。
- ・キャベツの食べ比べが楽しかった。
- ・キャベツの収穫という普段出来ないことが出来たので楽しかった。
- ・キャベツの収穫・牧場での乳搾りはやりがいがあり、楽しかった。
- ・酪農の勉強をもっとしたい。
- ・動物と触れる機会がなかった。
- ・もう少し動物と触れ合いたかった。牛以外の動物も体験したかった。
- ・もう少し動物と関わる機会を増やして欲しい。
- ・動物の実習ができると思ったのに、4日間で動物の管理が半日もなかったため。もっと動物の管理の実習がしたいため。

- ・動物というよりも植物に関する演習が多く、あまり学べた気がしなかった。
- ・牛舎管理は大学の授業でもやったので、せっかく野辺山まで来たのに学校と同じことをするのは面白くなかった。
- ・肉用牛の管理はやってません。
- ・牛が可愛かった。
- ・乳用牛の管理が楽しかった。
- ・高冷地の植生だったり自然と触れ合えたのは良かった。
- ・野生生物をもっと見たいと思った。
- ・野生生物について全く観察することがなかった。
- ・野生生物の観察・調査が植物のみだった。
- ・野菜・植物に関しては詳細に学べたが、乳搾り体験ぐらいでしか牛を見たり学ぶことができなかった。
- ・野生生物の観察時、暇になってしまう時間があり、あまり時間を有効に使っていると思えない時があった。
- ・植物のことばかりであり興味のある内容ではなかった。野生生物に関して言えば、植物のみでつまらなかった。
- ・野生生物なので、植物だけでなく動物をやって欲しかった。
- ・集荷場はふだん絶対に行かないので、初めての体験だった。
- ・キャベツの出荷見学も面白かったが、動物関係のと畜場や乳生産の現場に行ってみたかった。
- ・普通に講義はつまらなかった。
- ・植物にあまり興味を持つことができなかったため。
- ・普段できない経験ができてよかったが、植物の内容が多く動物が少なかった。
- ・コースの人と仲良くなれたことが良かった。
- ・よい経験になった。
- ・2日目、4班中2班だけがずっと同じことを行い、残りの2班は午前と午後で別のことをするということがあった。
- ・忍耐を磨くのは良い機会だったが、全体的に実習というより雑用のような気がした。
- ・作業に伴って学べることをもっと増やして欲しい。

■演習参加後、興味関心が増大した事（複数回答）

(人)

食料	農業	環境	高冷地	野菜	家畜	その他	ない
5	3	3	5	8	20	1	8

【理由、感想等】

- ・キャベツの食べ比べや農業を体験することで、食材のことや農家のことが実践で学べた。
- ・農業と森林は密接に関係しているが、農家の人たちは森林を生産物の品質などの点から敬遠する傾向にあることを知って驚いた。
- ・農家さん偉大。
- ・高冷地特有の農業を見ることができた。
- ・野辺山の気候の面白さが知れて良かった。

- ・野生生物の生態や分布をもっと見たくなりました。
- ・夏でも涼しい土地ならしっかり育つんだなと思った。
- ・今まで植物のことに關心などなかったが、出荷できないキャベツを牛の餌にしていたり、サイレージを自作していたりしたことで、畜産と農業はかなり密接な関係にあるのだと思い知らされ、興味がわいた。
- ・キャベツの品種に興味がわいた。
- ・意外とキャベツの収穫が楽しかった。
- ・キャベツに対しての關心は大いに深まった。また珍しい生物についてよく知り、特色を学ぶことができた。
- ・動物コースであるため、普段は触れる機会のない分野であったから。
- ・実際に施設を見てみて、やるが多すぎて大変だと思った。
- ・牧場を見学・体験してもっと見てみたいと思った。
- ・人工授精に興味がわいた。
- ・野菜生産とつながってうまく循環することで畜産業も成り立っているのだと分かり、ますます家畜をいかにのびやかに育て、生産側のメリットも増える畜産業ができるか興味が増したから。
- ・サイレージについて興味がわいた。
- ・受精卵移植や人工授精による家畜の効率的な生産を聞いて面白かった。
- ・大規模な乳牛の生産現場を見れたことがよかった。
- ・JAの牧場体験が楽しかった。
- ・八ヶ岳牧場で乳牛の世話をし、触れ合ったことで乳牛に対する興味が増した。
- ・八ヶ岳牧場で牛の生殖の話などをたくさん伺ってやはり面白いなと感じた。
- ・実際に牧場を訪れたり牛と触れ合って、もっと興味がわいた。
- ・乳牛飼養の現場。
- ・実際に乳搾りや牛に触れ合うことができて興味が深まった。
- ・もともと興味のある分野だったから。
- ・木曾馬サリーの衛生管理が悪すぎた。
- ・あまり見ていないため。
- ・あまり興味関心が変化しなかった。
- ・動物についてもっと学べたら、興味関心がそちらに向いたかもしれない。

■演習の内容、指導等についての要望、改善点

- ・動物をメインにする。最終日の登山について、植物のみの説明にならないようにする。食事や掃除について班ごとの負担を分散する。
- ・朝の食事が少ない。動物との関わりが薄い。草刈りが多く労働として見られているよう。8時から講義は少し遅い。
- ・実習、演習、勉強のようなものもあったが、ただの労働力として集められたのではないかと感じるものも多々あった。
- ・演習というイメージをあまり持つことができなかった。
- ・演習のひとつひとつについては満足しているが、やはり一番好きで興味があるのが動物なので、動物（畜産）についての演習や動物との触れ合いがもっとあって欲しいと思った。絶滅危惧種

などを見れたのは良かった。

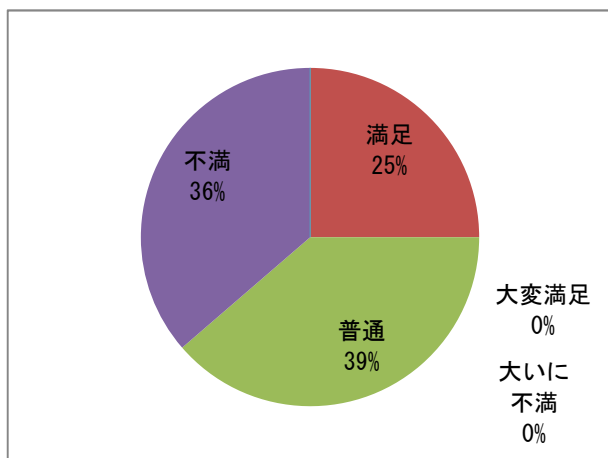
- ・飼料管理や牧草地管理はまだ動物と関わりがあるため理解できるが、キャベツはよく分からない。
- ・動物についてもっと学びたかった。講義が野菜のことばかりで、動物に一切触れなかったのが驚いた。植物について学ぶならせめて飼料管理についてもっと学びたかった。
- ・植物関係の内容が多かった。
- ・もう少し動物コースに合った内容にして欲しい。(2名)
- ・もう少し動物に関する作業を増やして欲しい。
- ・動物関係の仕事は少なかった。(2名)
- ・もう少し動物系の実習をいれてもいいのではないかと思った。(3名)
- ・牛との実習を増やして欲しい。
- ・動物について学べることをもっと増やすといいと思う。
- ・酪農の実習をもう少し増やして欲しい。
- ・酪農についての講義が少ない。伊那での授業も生体はやるが、酪農という大きな枠組みはやらないからもっと知りたい。
- ・もう少し動物関連の演習を増やしていただくか、演習期間を減らして欲しい。
- ・この人数全員が動物と触れ合うことが難しいなら日数を減らせばいいと思う。
- ・動物との触れ合いを増やす。(2名)
- ・動物コースの先生が常にいること。
- ・担当の先生の指導の要領が悪かった。
- ・それぞれの担当者で違う誘導をしないで欲しい。
- ・班別行動の時、高冷地野菜の収穫をずっとやっている班があったため、そこに不平等を感じる人も多くいると考えられるので、その点を改善すべきだと思います。
- ・個人の仕事量に差を感じた。
- ・もう少し動物関係の演習をやりたかった。食後の洗い物で、全員でやると人が多すぎて逆に効率が悪いと思うので、後片付けも班ごとにしても良いと思う。
- ・食器洗いの時に人が余っていたので、食事をつくった人は免除でもよかったと思う。

■フィールド、施設、設備についての要望、改善点

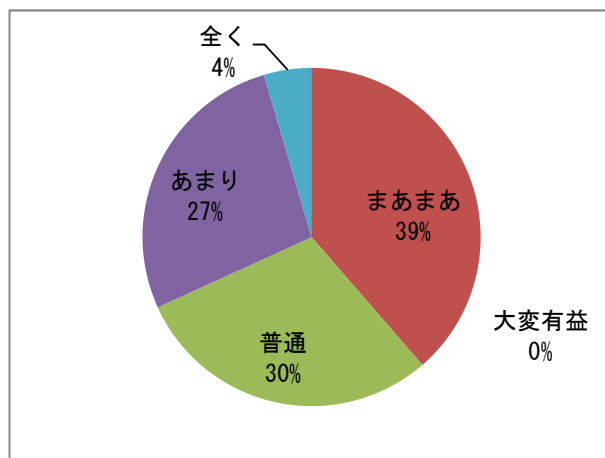
- ・乾燥機の乾燥時間が長く、大人数でまわすには少々効率が悪い。
- ・食堂でも Wi-fi を使えるようにして下さい。
- ・少し古かった。
- ・施設に関しては不満はなく、いい生活が送れた。
- ・布団。暑さに対応できる布団が欲しかった。
- ・良かった。
- ・音姫は押したら動くものがよい。
- ・柔軟剤を置いてください。
- ・牛舎をもっときれいにすべきだと思う(牛のストレスになっていると思うので)。
- ・牛舎がハエまみれで牛がかわいそう。

■高冷地動物生産生態学演習について

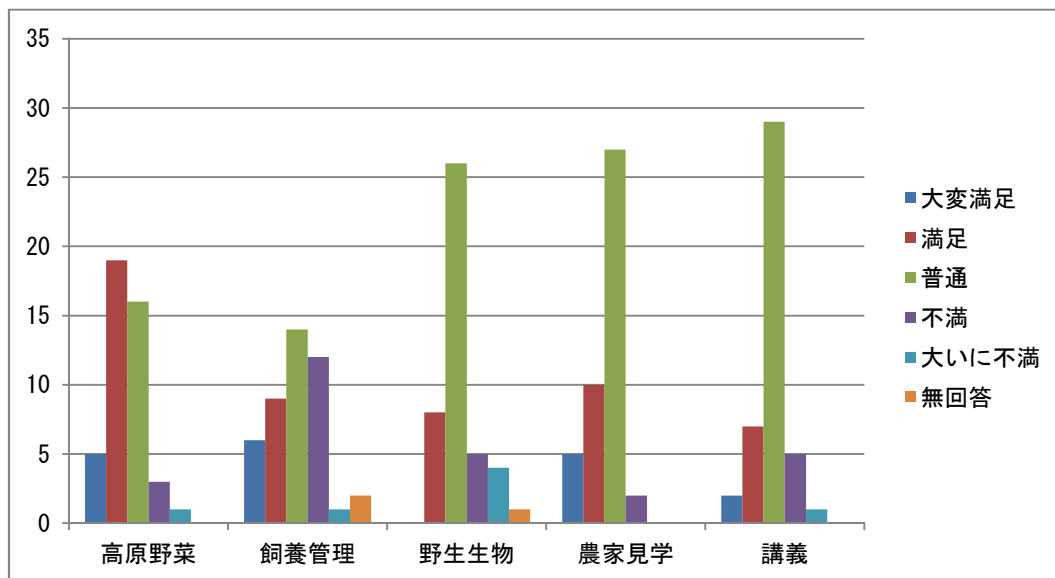
【楽しさ】



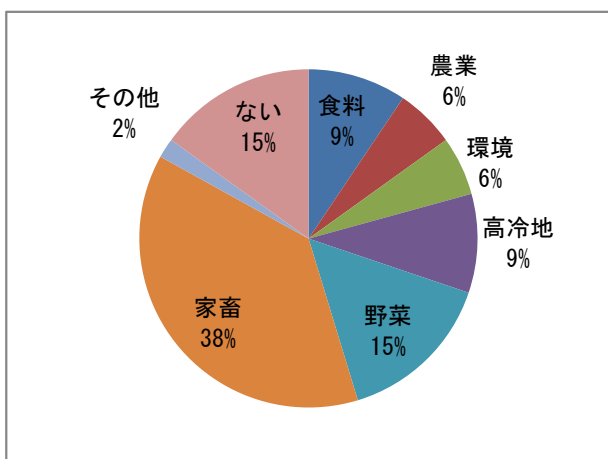
【有益さ】



■各講義・実習の評価



■演習参加後、興味関心が増大した事（複数回答）



その他：衛生管理

平成 30 年度公開農場実習 受講者アンケートまとめ（他大学生）

演習科目 高冷地動物生産生態学演習
 担当教員 濱野光市 他
 実習日 平成 30 年 8 月 27 日（月）～8 月 30 日（木）
 受講者数 3 名
 回答者数 3 名

■高冷地動物生産生態学演習について (人)

楽しさ	大変満足	満足	普通	不満	大いに不満
	0	2	0	1	0
有益さ	大変有益	まあまあ	普通	あまり	全く
	1	1	0	1	0

【理由、感想】

- ・3泊4日という長さが丁度良い。カリキュラムがやや植物寄りに感じたが、自分が普段触れない分野で楽しい。
- ・普段の授業では触れない内容を学ぶことができた。体験する機会もあまりないため、良い経験になりました。
- ・動物に関わる機会が少なかったのが悲しかった。

■各講義・実習の評価 (人)

	大変満足	満足	普通	不満	大いに不満	無回答
高原野菜・作物の栽培管理と収穫	2	1	0	0	0	0
乳用・肉用牛の飼養管理	1	0	1	0	1	0
野生生物の観察・調査	0	1	1	1	0	0
農家見学出荷施設見学	0	3	0	0	0	0
講義	0	3	0	0	0	0

【理由、感想等】

- ・高原野菜のことはたくさん学べたと思った。
- ・野辺山という場所の特徴を知ることができた。
- ・農場で牛のマット敷き作業が印象的でした。また、乳牛の管理に関するお話が面白かったです。

■演習参加後、興味関心が増大した事（複数回答）

(人)

食料	農業	環境	高冷地	野菜	家畜	その他	ない
0	2	0	0	0	2	0	0

【理由、感想等】

- ・野菜に触れ合う時間が長かったため。
- ・野菜を植えたり収穫したりする時期の重要性を知ることができたので、もっと知りたいと思った。

■演習の内容、指導等についての要望、改善点

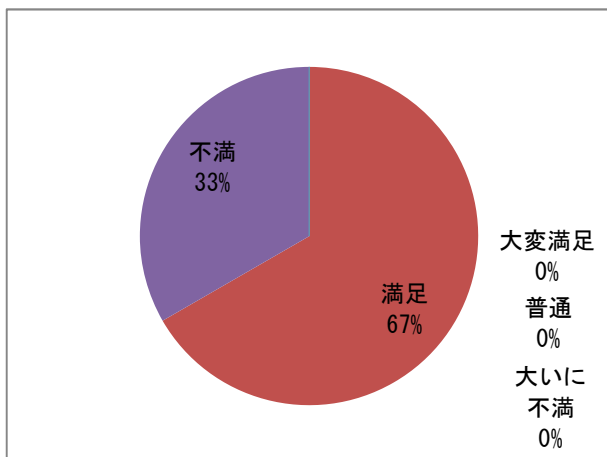
- ・他大学からの参加でしたが内容も分りやすかったです。実習・講義共に興味深かったです、もう少し動物に関連するものがあると嬉しいです。ありがとうございました。
- ・2日目がずっと野菜の収穫だったので、もっと畜産関係のことがやりたかった。

■フィールド、施設、設備についての要望、改善点

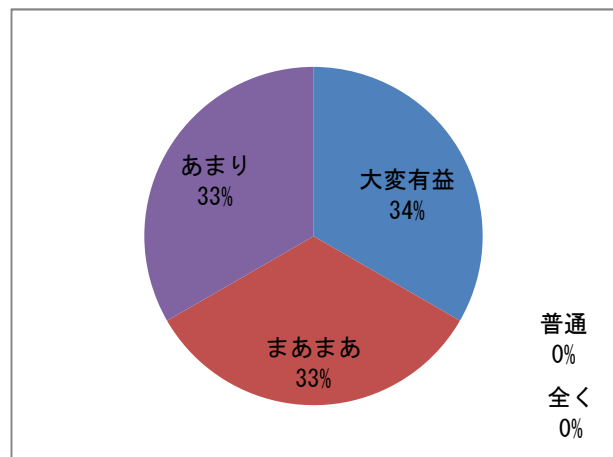
- ・特になし

■高冷地動物生産生態学演習について

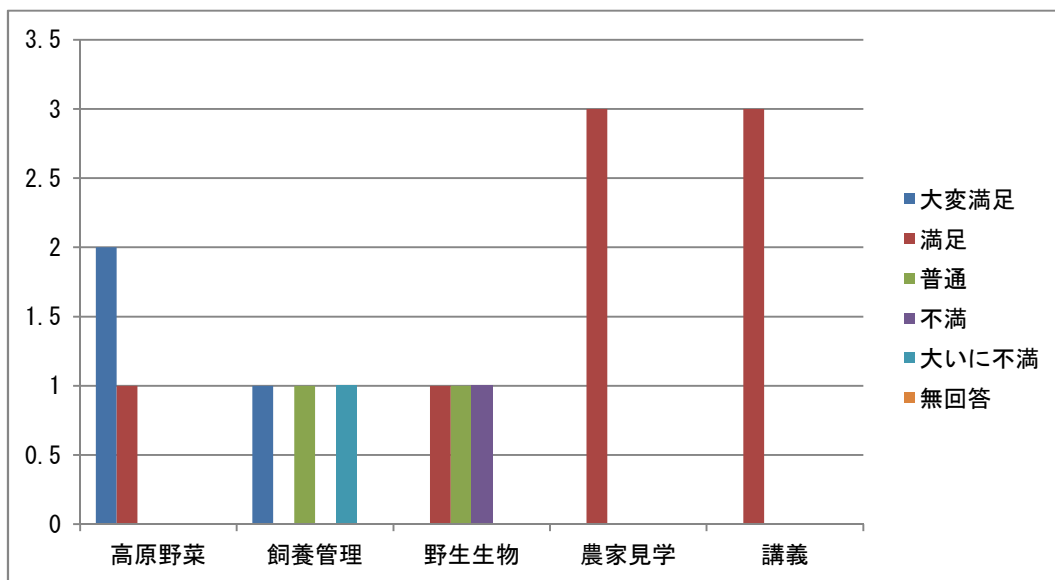
【楽しさ】



【有益さ】



■各講義・実習の評価



■演習参加後、興味関心が増大した事（複数回答）

